

本会議から付託された議案6件を審査するため、令和2年6月18日に文教福祉委員会を開催しました。

議案第40号 総社市国民健康保険条例の一部改正について

～内容～

新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者等に係る傷病手当金を支給するため、関係条文の整備を行うもの。

～結果～

次のような審査の結果、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定した。

～質疑～

問：条例改正の、そもそもの理由はどうか。

答：新型コロナウイルス感染症対策のための改正であり、労働者が感染した場合に休みやすい環境を整備し、感染拡大防止の観点から保険者が傷病手当金の支給を行うものである。傷病手当金は国が緊急的・特例的な措置として財政支援を行うこととなっている。

議案第41号 総社市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について

～内容～

後期高齢者医療に関する事務のうち、本市において行う事務に、新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者等の傷病手当金の支給に関する申請書の提出の受付を追加するため、関係条文の整備を行うもの。

～結果～

質疑、討論もなく、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定した。

議案第42号 総社市介護保険条例の一部改正について

～内容～

介護保険法施行令の改正により、低所得者の更なる介護保険料軽減強化が行われたことに伴い、令和2年度における介護保険料を改める必要があるため、関係条文の整備を行うもの。

～結果～

特に質疑、討論もなく、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定した。

議案第47号 令和2年度総社市一般会計補正予算（第5号）

～内容～

GIGAスクールにおいて使用するノートパソコン等の購入経費の増額が主なもの。

～結果～

次のような審査の結果、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定した。

～質疑～

問：ノートパソコンはどのようなものか。基本ソフトなどは自治体で自由に選べるのか。県内での公平性が保たれるのか。

答：ノートパソコンは自治体で自由に選べる。基本ソフトについては、県内で 15 市中 10 市がクロームであり、県内の高等学校の多くがクロームを採用する予定であることや安全面等を考えると、クロームが良いと考えている。

問：家庭の通信環境はどうか。通信環境がない家庭への対応はどのように考えているのか。

答：調査によると、通信環境がない家庭が約 7 パーセントあり、280 世帯程度と考えられる。通信環境がない家庭には Wi-Fi ルーターを貸与する予定である。

問：ノートパソコンの購入だが、約 6 千台の納入は一度にできるのか。一度に納入できない場合はどう考えているのか。また、ノートパソコンが壊れた時はどう対応するのか。

答：今の市場状況から考えると、一度での納入はハードルが高いと考えている。段階的に導入していきたい。まず、中学 3 年生を優先し、中学校からの導入を考えている。その後、小学校に導入し、6 年生から順次導入することを考えている。詳細は機器の確保ができた段階で考えたい。故障時の対応については、機器の 3 年保証について研究しており、予備機の確保等を行い、学びを止めない視点から考えていきたい。

問：オンライン授業の導入にあたって、保護者の理解が必要と考えるがどうか。どのように理解を得ていくのか。

答：オンライン授業の研究者など、さまざまな立場からも指摘がある。オンライン授業の導入にあたってアンケートを実施したが、常時家庭で ICT の支援ができる、との回答は 3 割程度であった。家庭の協力が必要な中で、どの程度のオンライン授業ができるかは、しっかり検討していかなければならない。現在、小規模の小学校で実証実験を行っており、こういったことを保護者にお願いしなければならないかを研究している。乗り越えていかなければならない課題は多くあり、学校と保護者がいっしょになって考えていきたい。

議案第 48 号 令和 2 年度総社市国民健康保険特別会計補正予算 (第 1 号)

～内容～

新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者等に支給する傷病手当金の計上が主なもの。

～結果～

質疑、討論もなく、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定した。

議案第 50 号 工事委託契約の締結について

～内容～

総社市立小中学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業の工事委託契約において、予定価格が 1 億 5 千万円を超えるため市議会の議決を得るもの。

～結果～

質疑、討論もなく、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定した。

